

2027年3月期 中間期 決算ハイライト

2026年10月30日

三谷産業株式会社

証券コード8285 東証スタンダード・名証プレミア

中間期 決算サマリ

前年同期比で**増収増益**。連結決算開示以来、中間連結会計期間としては過去最高
経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益は、営業利益の増加を主要因に増加
売上高は5期連続、営業利益・経常利益は2期連続、親会社株主に帰属する中間純利益は4期連続で過去最高を更新

単位：百万円

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する中間純利益
56,780	1,850	2,389	1,900
前年同期比 +0.3% (計画進捗率 50.2%)	+9.2% (61.7%)	+4.8% (61.3%)	+3.3% (73.1%)

主な増加セグメント

樹脂・エレクトロニクス

(前年同期比 +11.7%)

空調設備工事 (+11.3%)

化学品 (+7.3%)

エネルギー (+4.3%)

主な増加セグメント

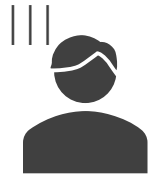
空調設備工事 (前年同期比 +50.1%)

エネルギー (+33.1%)

化学品 (+31.0%)

中東情勢に影響される供給リスクへの対応（化学品セグメントの例）

日本国内で精製されるほとんどの原油および輸入ナフサの約半分が、ホルムズ海峡を經由して供給されている
 通航状況が不安定であることは、企業の事業活動に大きな影響を及ぼし、生活にも影響が及ぶ
 新たな調達ルート確保、他の化学品への代替、製造受託のご提案などを展開



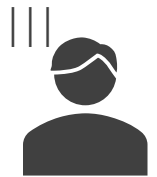
< 日本国内からエチレンを調達したい

海外で製造されたものでも
 よろしければご提供可能です
 品質は日本品と同じ水準です >



< アルコール系洗浄剤の代替品を調達したい

使用用途に鑑み、植物由来の
 アルコールに代替しましょう >



< 梱包材を調達したい

プラスチック製にこだわらず
 紙由来の資材で代替しましょう >



< シンナーを調達したい

確保が難しく、製造しご納品します
 シンナーは様々な種類がありますが
 使用用途をご教示いただけますか >



配当予想の修正（増配）

業績が好調であることを受けて、
今期中間配当予想を修正し、前回予想（期初予想）および前期との比較では1円増配とすることを決定
今後も業績が想定を上回って推移した場合には、配当予想のさらなる見直しについて慎重に検討する

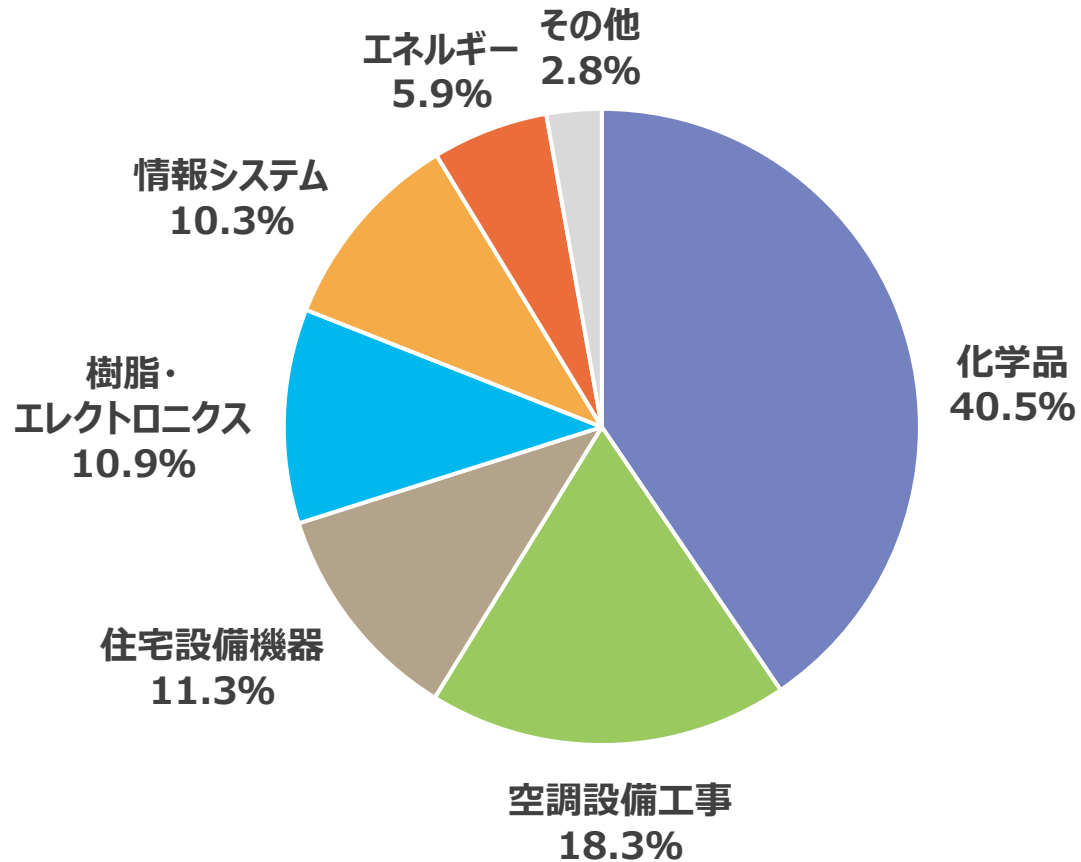
	年間配当金		
	中 間	期 末	合 計
前回予想（2026年4月27日発表）	円 銭 5.00	円 銭 8.00	円 銭 13.00
今回修正予想	6.00	8.00	14.00
前期実績（2026年3月期）	5.00	8.00	13.00

※詳細は、本日10月30日（金）に開示した「剰余金の配当（中間配当・増配）に関するお知らせ」をご参照 <https://www.mitani.co.jp/ir>

セグメント別売上高構成比・営業利益

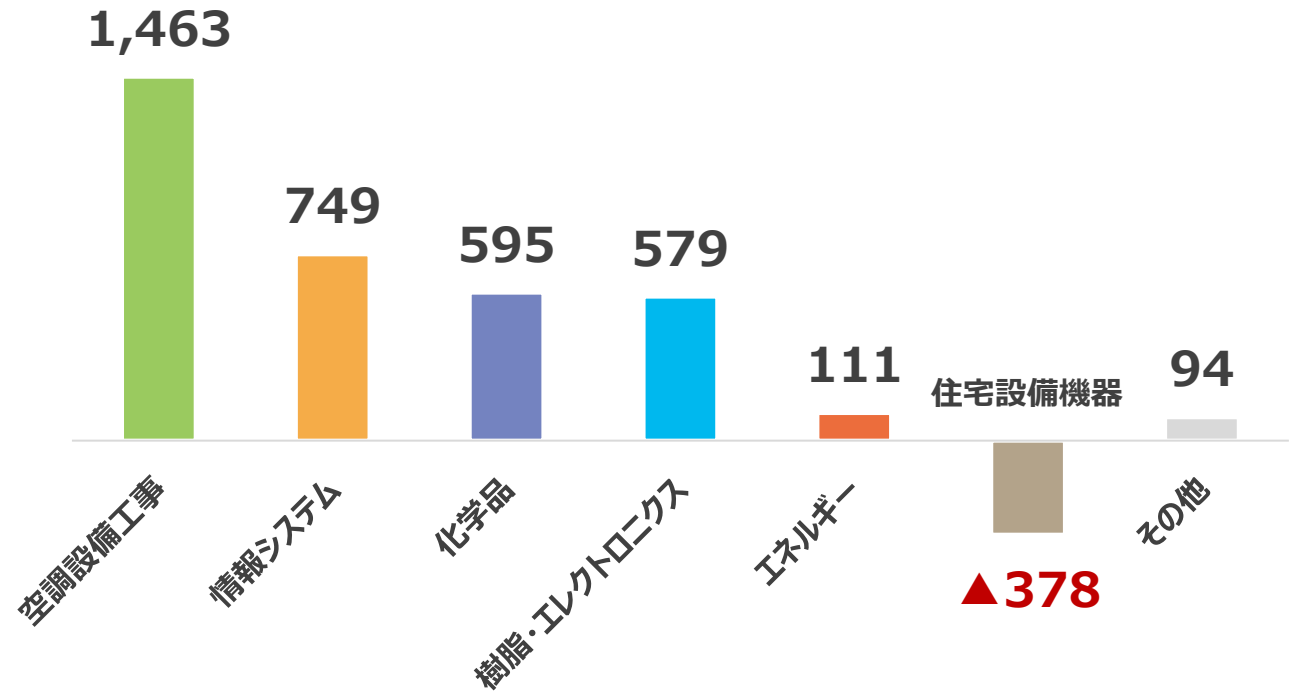
売上高は、**化学品**（40.5%）、**空調設備工事**（18.3%）で約 6 割を占める
 営業利益は、**空調設備工事**がけん引

売上高



営業利益

単位：百万円



※各セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含めて記載

空調設備工事 増収増益

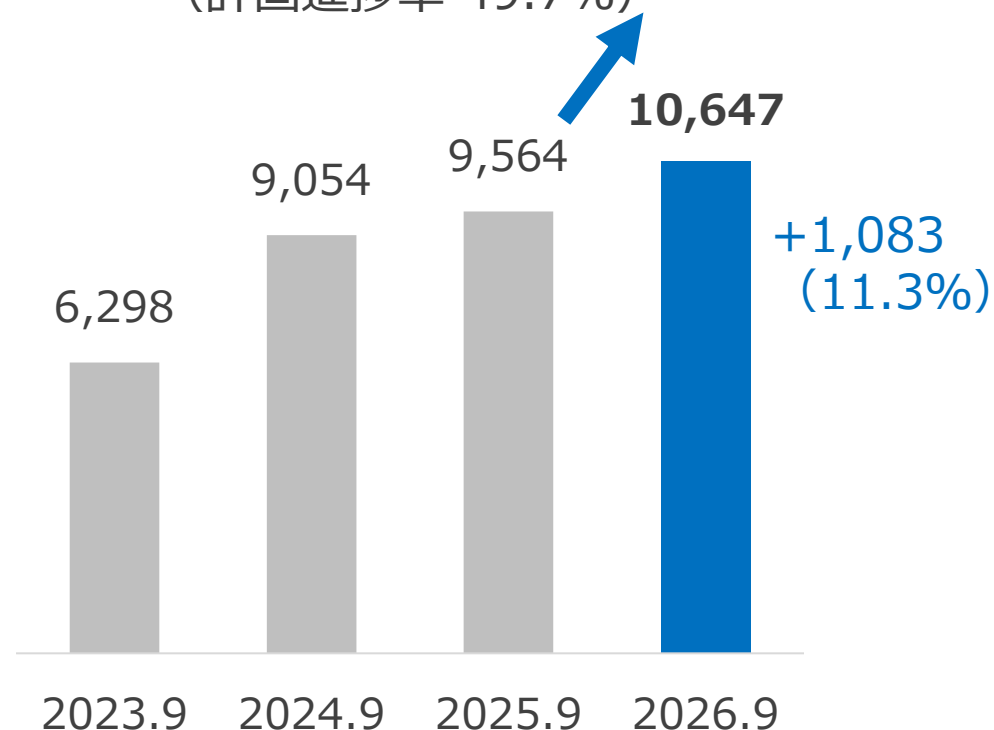
売上高は、北陸地区において大型の新築工事が順調
営業利益は、売上高の増加に加えて、新築工事において案件の高付加価値化に努めた
売上高・営業利益は3期連続で過去最高を更新

単位：百万円

売上高

10,647

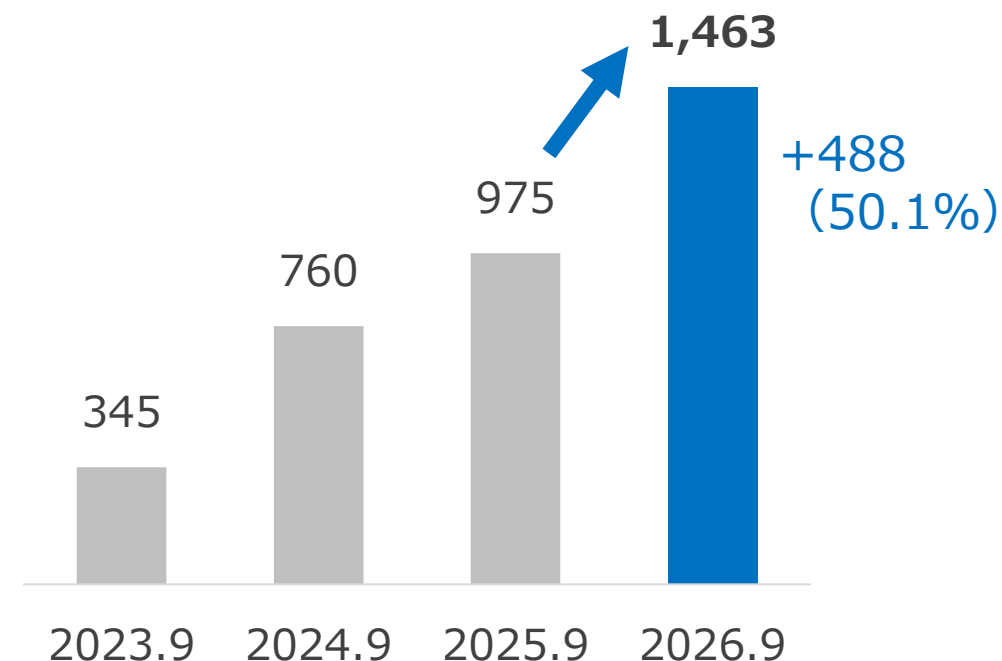
(計画進捗率 49.7%)



営業利益

1,463

(63.6%)



情報システム 減収減益

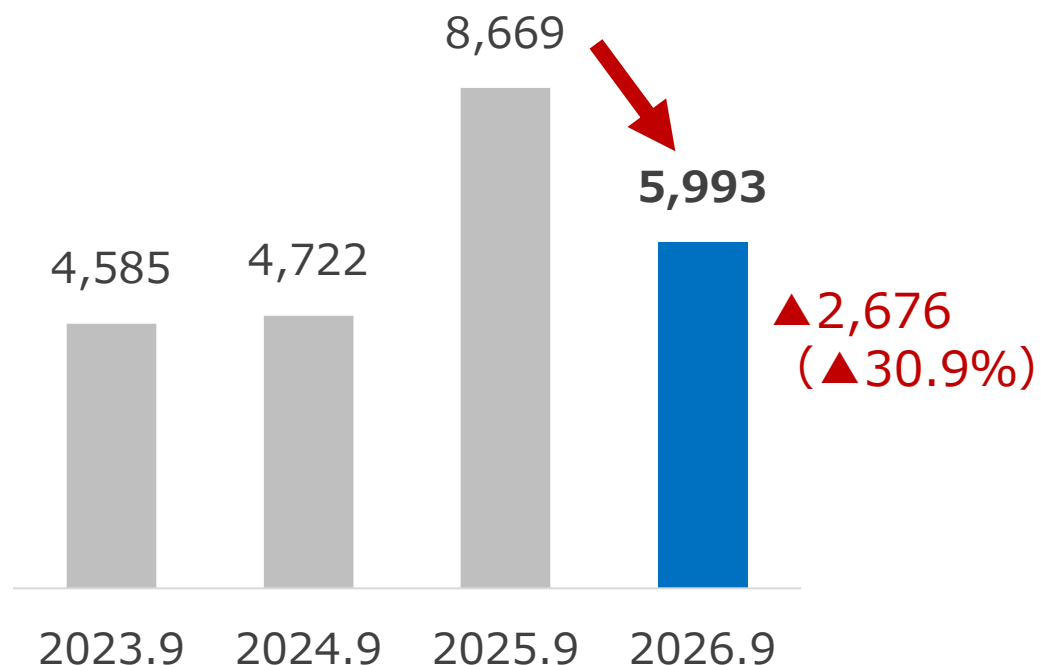
売上高・営業利益は、複数の基幹システム更新案件の進捗が順調だった一方、前年同期に大規模なNEXTGIGAスクール案件があったため減少

単位：百万円

売上高

5,993

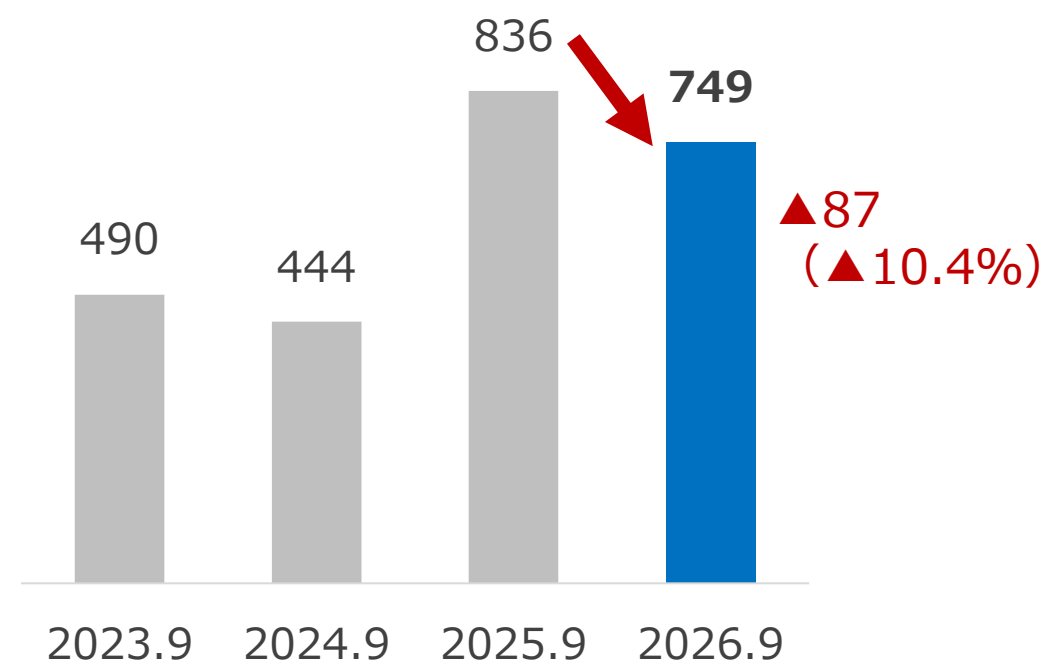
(計画進捗率 51.7%)



営業利益

749

(53.4%)

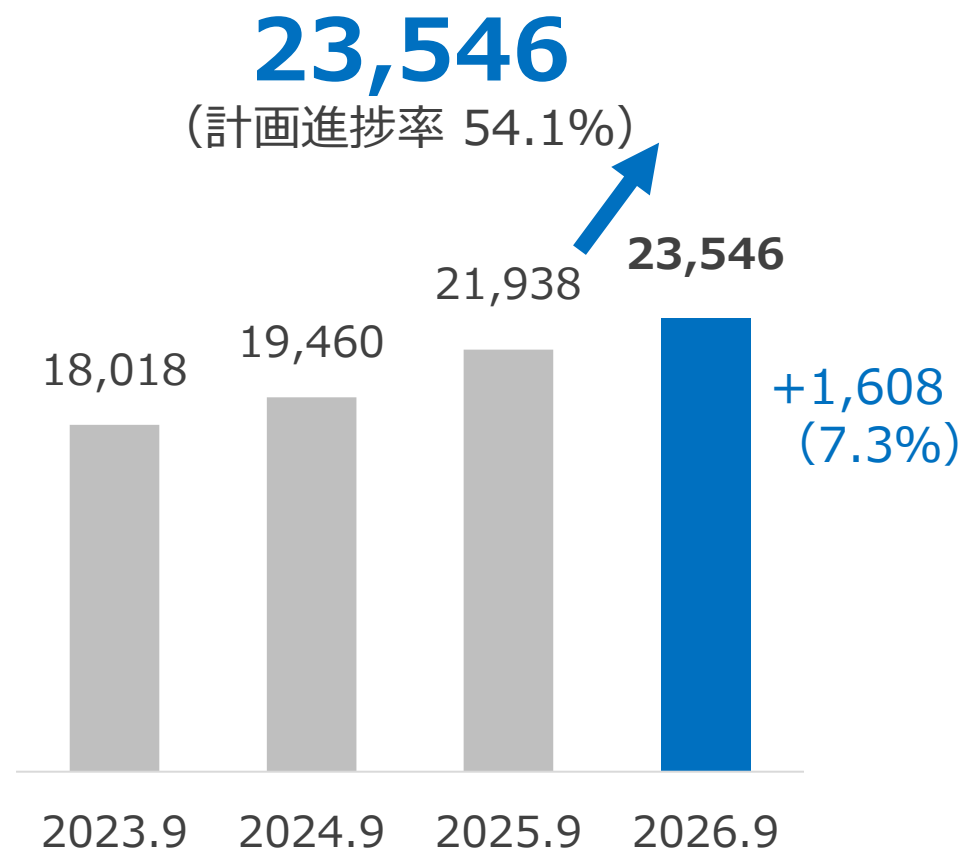


化学品 增收増益

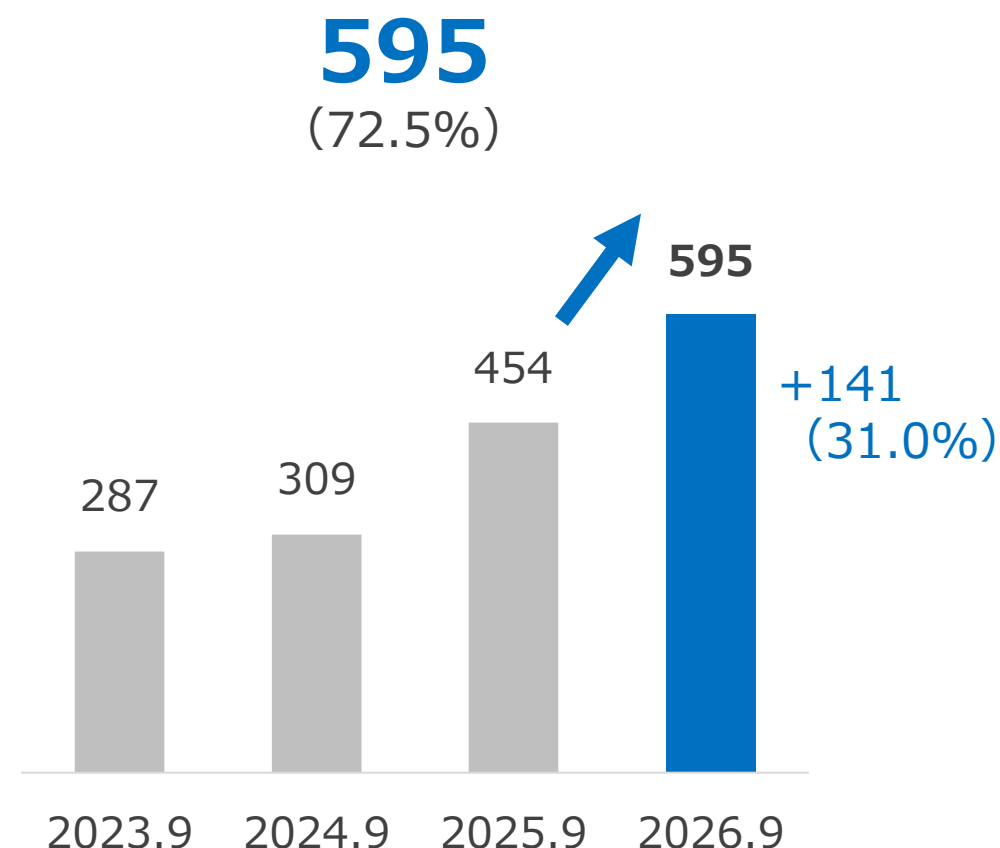
売上高は、国内・ベトナム化成品販売、機能性素材受託製造、環境ビジネス（有価金属回収事業）が増加
中東情勢の懸念が継続も、商社ならではの調達力を発揮でき、売上高は3期連続で過去最高を更新
営業利益は、売上高の増加が主要因

単位：百万円

売上高



営業利益

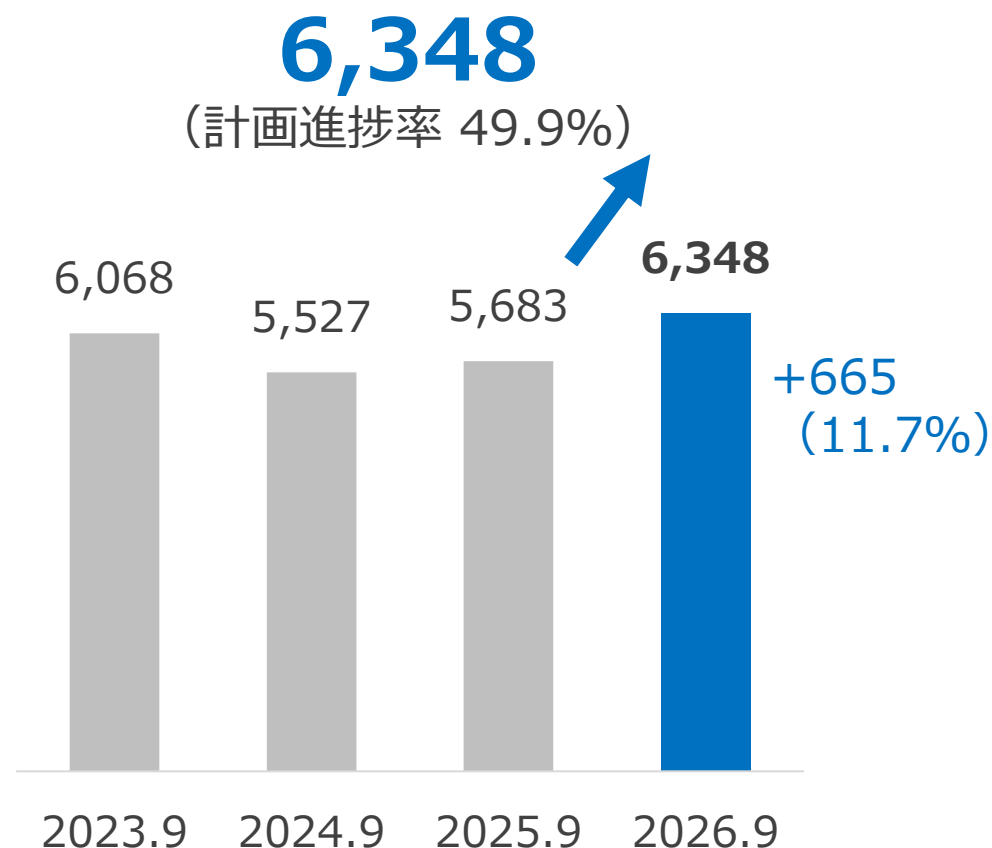


樹脂・エレクトロニクス 増収減益

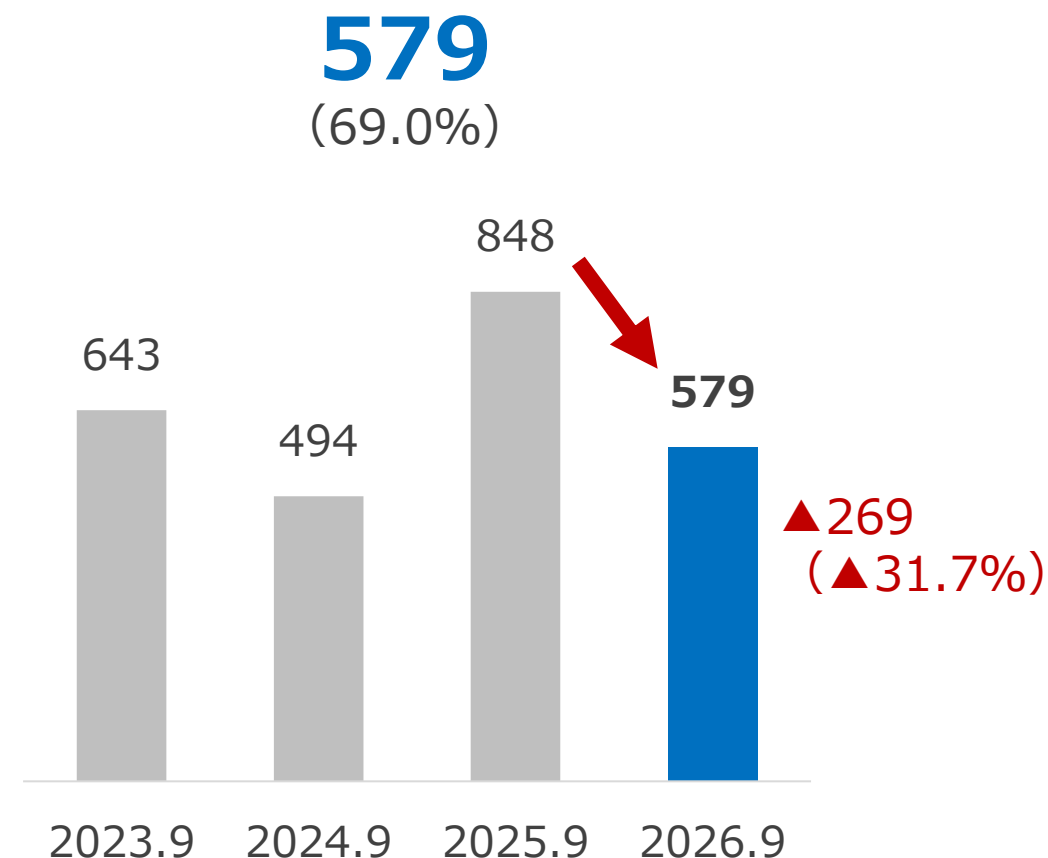
売上高は、樹脂成形品の生産が順調であったことに加えて、円安の影響で外貨建て取引における円貨換算額が増加
営業利益は、中東情勢の影響による物流コストの抑制に努めた一方で、事業拡大に向けた投資等の実施により減少

単位：百万円

売上高



営業利益

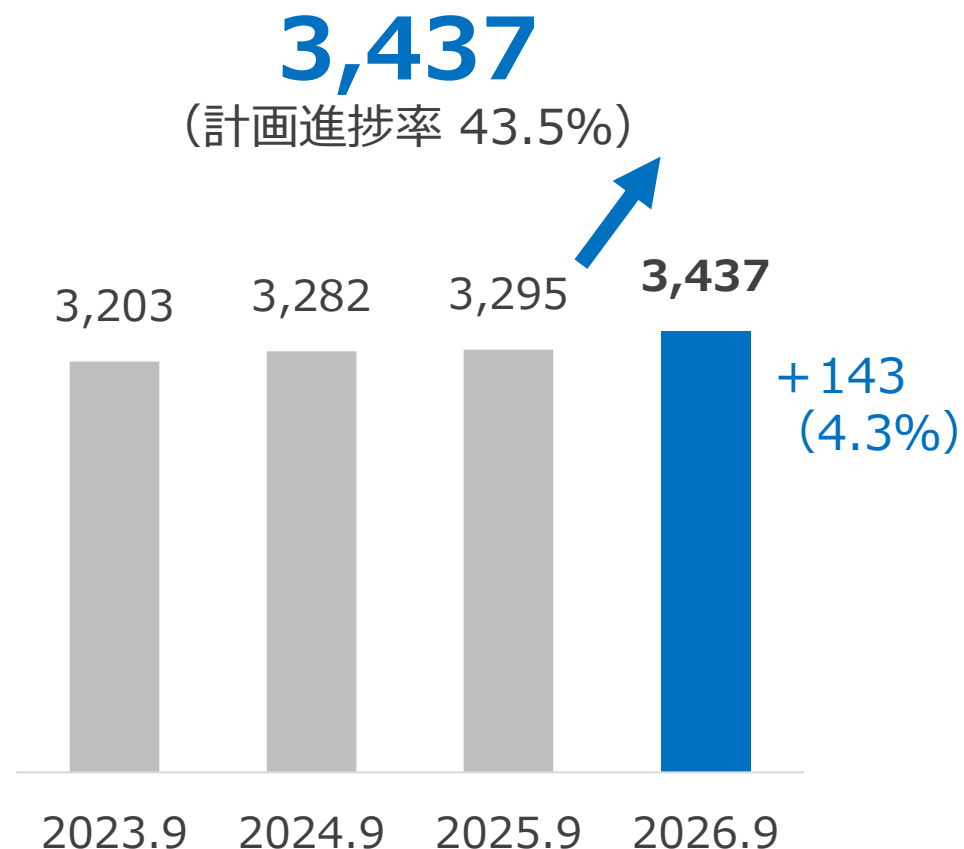


エネルギー 増収増益

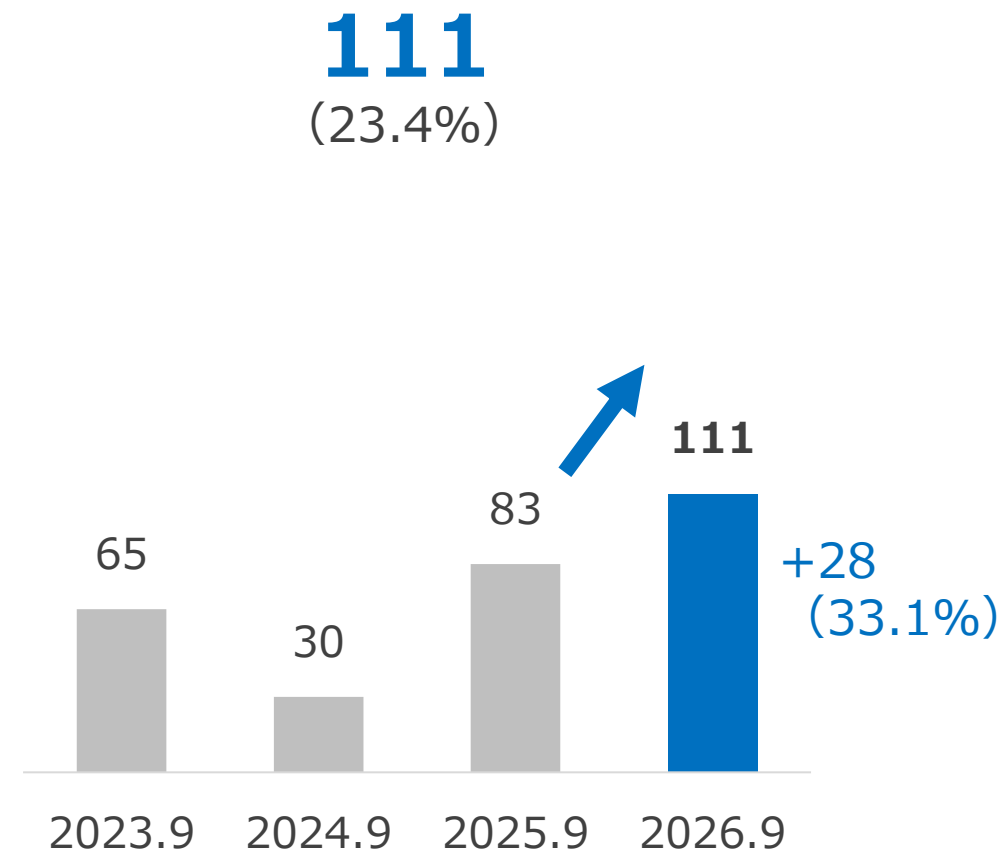
売上高は、民生用LPガスについて、飲食業向けおよび戸建て・集合住宅向けの需要の増加により、販売数量が増加
営業利益は、中東情勢の影響により産業用燃料の単位利益が増加

単位：百万円

売上高



営業利益



住宅設備機器 減収増益

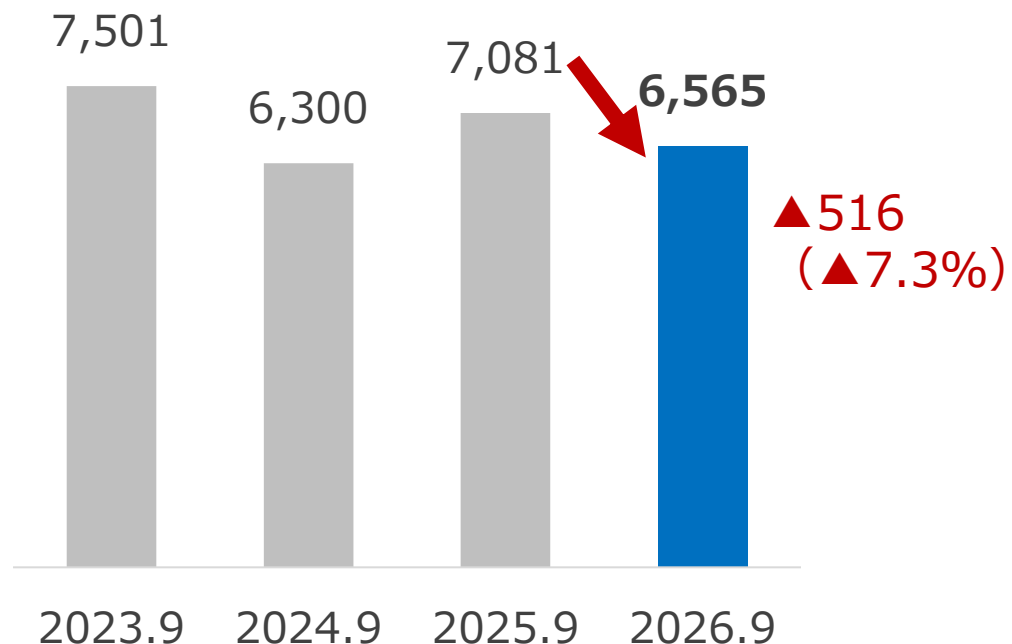
売上高は、首都圏において前年同期に大型の機器販売案件の納入があったため減少
オリジナルブランドのプロモーション活動に必要な費用計上は継続している一方、既存ビジネスの高付加価値化が進んだため、営業損失は縮小

単位：百万円

売上高

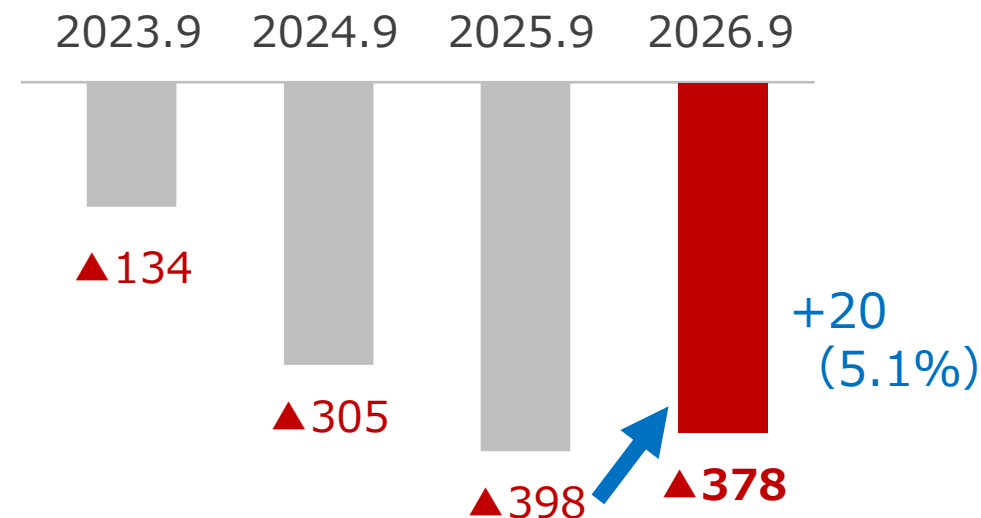
6,565

(計画進捗率 43.1%)



営業利益

▲378



トピックス

アクティブファーマ、連続フロー技術による原薬の製造プロセス開発を推進

ACS Publications
Most Trusted. Most Cited. Most Read.

Search text, authors, etc. ACS Sustainable Ch. Advanced Search

ACS Sustainable Chemistry & Engineering

Journal Home Articles & Issues Submit About

Article | August 04, 2026

Sustainable and Atom-Economical Continuous-Flow Synthesis of Igratimod via Robust Heterogeneous N-Heterocyclic Carbene Catalysis

In Special Collection: Roger Sheldon - A Legacy of Green Chemistry Achievements and Wisdom

Shunsuke Mouri; Tetsu Tsubogo; Yuki Nakagawa; Toshiya Asakawa; Masatoshi Tanimura; Haruro Ishitani *; Shū Kobayashi *

+ Author & Article Information
ACS Sustainable Chem. Eng. (2026) 14 (32): 14342–14348.
<https://doi.org/10.1021/acssuschemeng.6c04894> Article history

Volume 14, Issue 32
August 17, 2026

Article Contents
Abstract
Supporting Information

Abstract

A robust, heterogeneous N-heterocyclic carbene catalytic flow system was developed for the sustainable synthesis of 3-aminochromones via an intramolecular Stetter-type reaction. By identifying and suppressing a critical benzylic leaching pathway during catalyst preparation, the immobilized triazolium species achieved unprecedented long-term stability and high turnover numbers under high-intensity flow conditions. The integration of in-line HTS-NMR monitoring enabled real-time process optimization and stable, long-term production. This methodology was applied to the synthesis of the anti-rheumatic drug igratimod, delivering the API in 75% overall yield and high purity (>96%). This work provides an atom-economical framework for the sustainable

- 日本曹達、アクティブファーマ、東京大学（小林修特任教授、石谷暖郎特任教授、坪郷哲特任准教授）と共同で、抗リウマチ薬イグラチモドの効率的かつ持続可能な合成法を開発
- 既存のイグラチモドの生成プロセスは、多段階かつ有機溶媒の使用量が多く、環境負荷や製造効率が課題
連続フロー法は次世代の環境低負荷型の化学合成法。独自に開発した触媒により長時間連続運転を実証し安定した反応性を実現
- 本研究成果が、化学分野の国際学術誌であるアメリカ化学会（ACS）が発行する学術誌「ACS Sustainable Chemistry & Engineering」に掲載（左図）

訳)
連続フロー法を抗リウマチ薬 イグラチモドの合成に適用し、
医薬品有効成分を全工程収率75%／純度96%超で取り出した

2026年8月7日付プレスリリース <https://www.mitani.co.jp/news/260807>

トピックス

日本大学チーム、ミライ化成が提供した再資源化炭素繊維不織布を活用して製作したブリッジが、国際コンテストで優勝



ブリッジコンテストで優勝した、日本大学 生産工学部チーム



ミライ化成の研究開発施設「青森 Lab」



ミライ化成の再生炭素繊維事業の独自プロセス

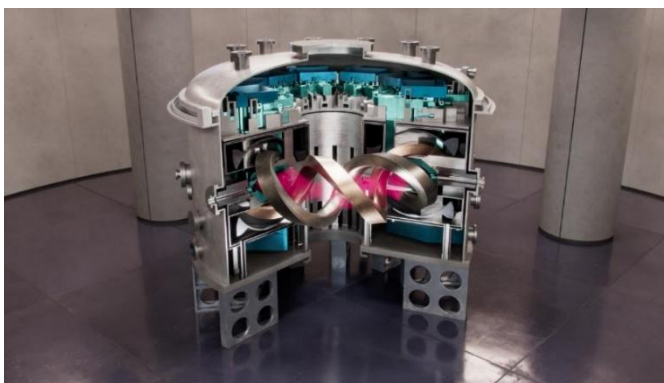
- 先端材料技術協会（SAMPE）は、世界各国の学生が耐荷重性能と軽量性を競うブリッジコンテストを主催。日本大学チームは、ミライ化成の再資源化炭素繊維（rCF）不織布を活用したブリッジを製作。航空機の廃材からリサイクルした炭素繊維素材を使いブリッジを作る「カテゴリーC」部門にて優勝
- 優勝したブリッジは、前年に優勝したワシントン大学の記録を大きく下回る質量でありながら、約3.26トンの荷重に耐える性能を実現。ミライ化成のrCFがリサイクル炭素繊維の可能性を世界に示す結果となった

2026年8月25日付プレスリリース <https://www.mitani.co.jp/news/260825>

ブリッジコンテスト優勝に関する日本大学ニュースページ <https://www.cit.nihon-u.ac.jp/news/00902.html> <https://www.cit.nihon-u.ac.jp/news/00937.html>

トピックス

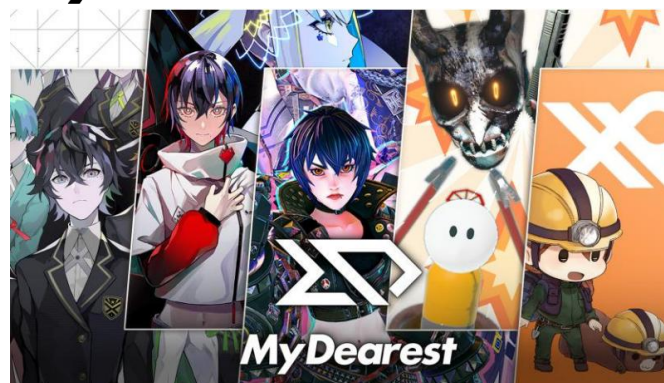
三谷産業や北陸地域ベンチャーファンドによる出資実行の例



ヘリカルフュージョン（三谷産業出資）

- 世界初のフュージョンエネルギーによる「実用発電」を目指し、ヘリカル型核融合炉の開発を進行。日本は「重点投資対象17分野」に核融合エネルギーを挙げている
- 商社としての資材調達や幅広い顧客基盤を提供し、中長期的な視点で支援

<https://www.helicalfusion.com/>



MyDearest （北陸地域ベンチャーファンド出資）

- オリジナル IP を活用しメディアミックス展開やライツビジネスを推進する、VR発のIPカンパニー
- 北陸地域の観光資源、伝統文化、教育機関、クリエイター等との連携を通じ、新たな体験価値の創出や地域の魅力発信につながる取り組みを支援

<https://mydearestvr.com/>



社会課題	解決策
<p>現地金融機関のローン審査通過率は0.1%以下</p> <p>信用を蓄積する仕組みが未整備</p> <p>車両取得の壁が、モビリティインフラの供給を慢性的に不足</p> <p>ドライバーになりたくてもなれない人が多く存在</p>	<p>movus ライドシェアドライバー向けエコカーサブスクリプションサービス</p> <p>movus（ムーブス）はこの構造に対し、独自のテクノロジーを用いた自動車サブスクリプションサービスを展開。</p> <p>金融課題の解決を通じて、モビリティインフラの構築を強化。</p> <p>また、配車タクシーのドライバーになることで一般労働者（エッセンシャルワーカー）の約5倍の収入を得ることができ、暮らしも豊かになります。</p> <p>誰もが「移動し、働き、暮らしを豊かにできる」ためのインフラを創っています</p>

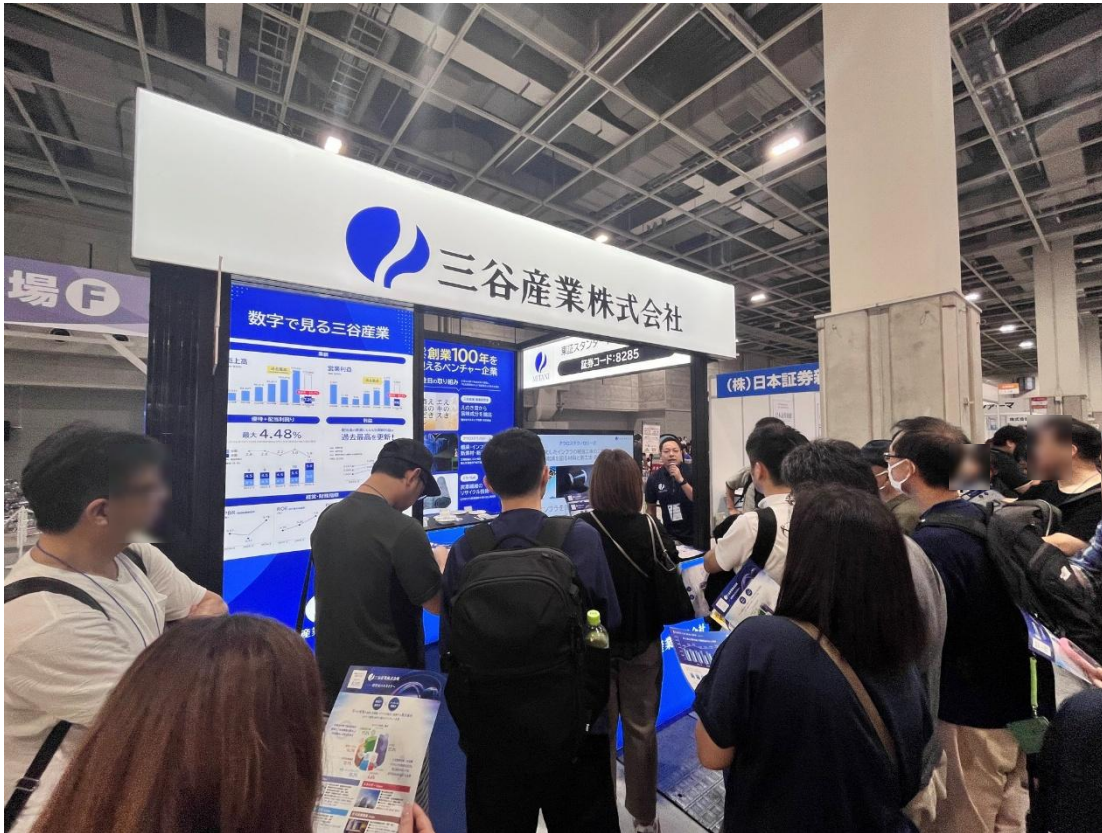
Movus technologies （北陸地域ベンチャーファンド出資）

- インドネシアにおいてライドシェアドライバー向け自動車のサブスクリプションを提供。利用者の所得向上と持続可能なモビリティインフラの構築を目指す
- 新興国市場での知見や事業機会を北陸地域へ還流し、地域企業と東南アジア市場での事業連携の可能性を検討

<https://corp.mo-vus.com/>

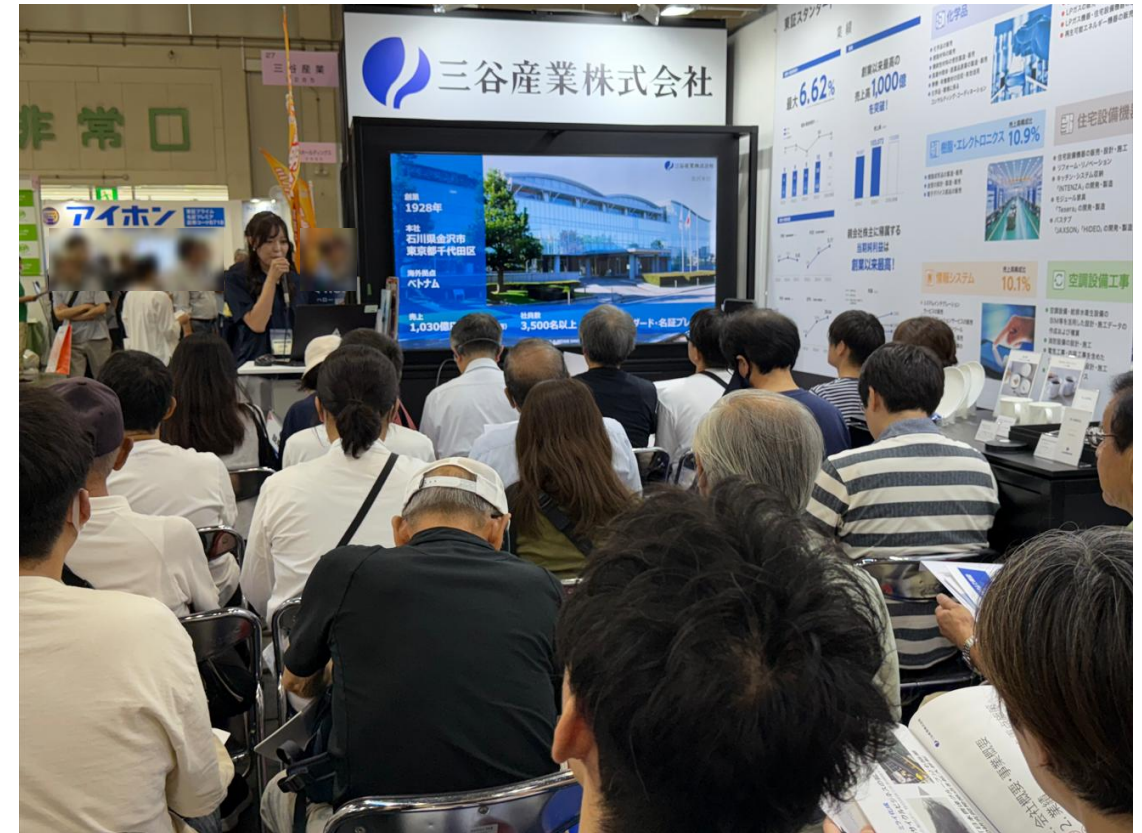
トピックス

8/28～30 資産運用EXPO関西に初出展。12/4～5 名証IRエキスポ2026に出展予定。リアルの露出機会を増加
総合マネー誌からの取材対応やオンラインIRセミナーへの登壇も予定



資産運用エキスポ関西@インテックス大阪

<https://www.am-expo.jp/osaka-1/ja-jp.html>



名証IRエキスポ@吹上ホール（写真は昨年）

https://www.nse.or.jp/ir_expo/investor/

最新情報・お問い合わせ先

最新情報は、SNSやIRメールでも配信しています
ぜひお気軽にフォローをお願いいたします！

SNS公式アカウント @MITANISANGYO



X



Facebook

三谷産業株式会社 PR企画室

TEL：03-3514-6003（IR担当）

■ 三谷産業IRサイト

<https://www.mitani.co.jp/ir>

■ お問い合わせフォーム

<https://www.mitani.co.jp/contact/form>

■ IRサイト内 投資初心者向けページ「なるほど！三谷産業」

<https://www.mitani.co.jp/ir/discover>

■ IRメール登録フォーム

https://www.mitani.co.jp/ir/ir_news/mailnews

■ アナリストレポート

<https://envalith.com/ja/companies/8285/reports>